

令和6年度 北海道老人クラブ連合会事業報告

事業報告にあたって

長期にわたったコロナ禍の影響から昨年度もなかなか脱しきれず、個々の事業を見てみると、参加者等は徐々に増えつつあるもののコロナ前に戻ってはいない実績となっている。

こうした中で、本連合会の二大イベントである、全道老人クラブ大会及び全道キタシルバ杯カラオケ大会は、道をはじめとする関係機関・団体のご支援をいただき大勢の参加者により成功裡に終えることができた。

また、昨年9月には北海道知事の認可を受け、平成25年4月から実施して来た「公益目的支出計画」が、1年前倒しで完了の確認を受けることができたところである。この確認を受け、法人運営の具体的な見直しをするため、12年ぶりに本連合会の定款及び理事・監事・評議員選任規程等の抜本的な見直しを行い、さらにこの見直しにより本連合会の組織機関（組織運営に関する特別委員会・財産管理運用特別委員会）のシンプル化を図る一方、理事会機能の強化に向け、その一歩を踏み出し、老人クラブ及び本連合会を持続可能なものとするよう努めることにしたところである。

以下、こうしたことを踏まえ、令和6年度における本連合会の事業実績について、当初計画に照らし評価を行うことにする。

1. 最重点推進事項

（1）老人クラブ及び本連合会を持続可能なものとするためのあり方を引き続き検討し、それを推進する

「事業報告にあたって」に記載のとおり、懸案であった本連合会の定款及び理事・監事・評議員選任規程の改正にこぎ着けることができ、新たな一歩を踏み出すことになったことは評価される。今後は、「法人自治」と「自己責任経営」の理念の下に老人クラブ及び本連合会の課題解決に向け取り組んでいくことにする。

（2）魅力ある老人クラブづくりとクラブ活動の活性化に努める

若手委員会・女性委員会からの新たな提言を受け、その普及・啓発に努めることにしていたが、北海道共同募金会からの助成を受け、新たに全道4か所で実施した若手・女子会員車座ミーティングの意見も取り込む必要から、提言書の作成が年度末となってしまったため、普及・啓発を図るまでには至らなかったが、この新しい提言書「人生100年時代を見据えた老人クラブづくり～老人クラブを持続可能なものとするために～」を活用し、今年度において魅力ある老人クラブづくりとクラ

ブ活動の活性化に努める。

なお、道の助成を受け実施した諸事業（健康づくり支援事業、高齢者相互支援事業、老人クラブ ICT 推進事業）、道老連の単独事業である「地区別リーダー研修会」「管内小ブロック研修会」については、多くの参加者により開催されたところである。また、会員増強とクラブ活動の活性化を支援するために実施した「会員増強等奨励贈呈事業」は、1 市 2 1 クラブに留まった。また、「老人クラブ活性化支援・奨励メニュー事業」を活用した市町村老連は予算を 2 か所上回る 7 か所となっている。

2. 重点推進事項

（1）高齢消費者被害防止キャンペーンの強化推進

高齢消費者の被害が依然として後を絶たない中で、令和 5 年度から令和 7 年度までの 3 年間を推進期間として定め、「見守りサポーター」養成や普及、道や北海道警察、地域の消費者センター、警察署、民生委員等と連携した高齢消費者被害防止活動の展開などのキャンペーン事業については十分に取り組むことができなかったが、管内小ブロック研修会などで研修課題として取り上げるなどのほか、リーフレットの配付を行い、被害防止に努めたところである。

（2）認知症を理解し、地域で支える取り組みの推進

認知症高齢者等の方々が地域で安心して暮らせるよう見守りや話し相手・相談相手などの友愛活動の積極的な展開をするため、全老連が令和 5 年 3 月に作成し、全市町村老連に配付した小冊子及び DVD 「認知症を理解し、地域で支える」（東北福祉大学・認知症介護研究・研修仙台センター 加藤伸司）を活用し普及啓発に努めることにしていたが、この資料を活用したとの報告は、後志地区の地区別研修会 1 か所のみという低調なものとなっている。

（3）交通安全活動の強化推進

地元警察署等の支援をいただきながら、老人クラブは交通安全活動に取り組んできており、道内における交通事故死の減少に少なからず貢献してきたが、昨年度も道老連会報やホームページ等を活用し強化推進を図った。

3. 会務の状況

（1）正・副会長会議の開催

- 1) 第 1 回 正・副会長会議（書面会議）
期 日 令和 6 年 5 月 3 1 日（金）
議 題

【協議事項】

- ① 令和5年度 道老連事業報告及び決算書（案）について
- ② 令和5年度 公益目的支出計画実施報告書（案）について
- ③ 第23回道老連理事会に提案する議案について
- ④ 第12回道老連評議員会に提案する議案について
- ⑤ 令和6年度第1回道老連臨時理事会に提案する議案について

2) 第2回 正・副会長会議

期 日 令和6年8月2日(金)

会 場 かでる2.7 6階 630会議室

議 題

【報告事項】

- ① 道老連休会市町村老連の退会承認について
- ② 都道府県・指定都市老連事務局長会議について
- ③ 第59回全道老人クラブ大会の開催について

【審査事項】

- ① 令和6年度老人クラブ功労者の表彰について
- ② 令和6年度全老連会長表彰の推薦について

【協議事項】

- ① 正・副会長の役割分担について
- ② 若手・女性会員車座ミーティングの開催について
- ③ 会員増強奨励特別賞の贈呈について
- ④ 健康づくり支援事業の主管市町村老連について

3) 第3回 正・副会長会議（書面会議）

期 日 令和6年10月7日(月)

議 題

【協議事項】

- ① 知事への要望書の提出について
- ② 北海道保健福祉部長表敬訪問・知事への要望書の提出について

4) 第4回 正・副会長会議

期 日 令和6年11月1日(金)

会 場 かでる2.7 6階 630会議室

議 題

【協議事項】

- ① 北海道知事への要望書の提出並びに北海道保健福祉部長表敬訪問に係る事前打ち合わせについて

(訪問後)

- ② 北海道保健福祉部長から提起のあった課題について（振り返り）
- ③ 美幌町シニアクラブ連合会からの退会届について

【報告事項】

- 第59回全道老人クラブ大会について（振り返り）

5) 第5回 正・副会長会議（書面会議）

期 日 令和7年2月27日(木)

議 題

【協議事項】

- ① 令和6年度道老連収支補正予算書（案）について
- ② 令和7年度道老連事業計画（案）について
- ③ 令和7年度道老連収支予算書（案）について
- ④ 令和7年度福祉基金預金（特定資産）の一部取り崩しについて

【審査事項】

- 北海道老人クラブ「会員増強奨励特別賞」の贈呈について

6) 第6回 正・副会長会議（書面会議）

期 日 令和7年3月3日(月)

議 題

【協議事項】

- ① 本連合会の組織運営上の課題と解決方策について
- ② 第24回道老連理事会に提案する議案について
- ③ 令和6年度臨時評議員会に提案する議案について

7) 第7回 正・副会長会議

期 日 令和7年3月10日(月)

会 場 かでる2・7 9階 930研修室

議 題

【協議事項】

- ① 令和6年度道老連収支補正予算書（案）に対する意見について
- ② 令和7年度道老連事業計画（案）に対する意見について
- ③ 令和7年度道老連収支予算書（案）に対する意見について
- ④ 令和7年度福祉基金預金（特定資産）の一部取り崩しに対する意見について
- ⑤ 全道市町村老連会長・事務局長会議で提起のあった課題について

8) 正・副会長懇談会

期 日 令和7年3月11日(火)
会 場 かでる2.7 9階 910会議室
議 題

【懇談事項】

- ① 第24回理事会で提起された課題について（意見交換）
- ② 8ブロック選出会議に向けた環境整備について
- ③ 道老連が行う健康づくり支援事業の主管について
- ④ 第3回全道キタシルバ杯カラオケ大会の役割分担について

(2) 理事会・評議員会の開催

1) 第23回理事会

期 日 令和6年6月4日(火)
会 場 かでる2.7 10階 1020会議室
議 題

【報告事項】

- ① 業務報告について
- ② 職務の執行状況の報告について
- ③ 道老連会長14地区訪問フォーラムの開催結果について

【決議事項】

- ① 令和5年度道老連事業報告（案）について
- ② 令和5年度道老連収支決算書（案）について
- ③ 令和5年度公益目的支出計画実施報告書（案）について
- ④ 令和5年度監査報告について
- ⑤ 理事・監事補充選任候補者及び理事補充選任候補者の推薦について
- ⑥ 評議員の補充選任候補者について

2) 第12回 評議員会

期 日 令和6年6月28日(金)
会 場 かでる2.7 9階 920会議室
議 題

【報告事項】

- ① 令和5年度道老連事業報告について
- ② 令和5年度道老連公益目的支出計画実施報告書について
- ③ 道老連会長14地区訪問フォーラムの開催結果について

【決議事項】

- ① 令和5年度道老連収支決算書（案）について
- ② 令和5年度監査報告について
- ③ 理事・監事の補充選任について

④ 評議員の補充選任について

3) 令和6年度臨時理事会

期 日 令和6年6月28日(金)

会 場 かでる2.7 8階 810B会議室

議 題

【決議事項】

① 副会長の補充選定について

② 組織運営に関する特別委員会委員構成の変更の同意について

③ 財産管理運用特別委員会委員構成の変更の同意について

4) 第24回 理事会

期 日 令和7年3月10日(月)

会 場 かでる2.7 5階 540会議室

議 題

【報告事項】

① 業務報告について

② 職務の執行状況について

③ 定款及び「理事・監事・評議員選任規程」等の一部改正について

【決議事項】

① 本連合会の組織運営上の課題と解決方策について

② 諸規程（財産管理運用規程・会計規程・旅費支給規程・理事会運営規則・若手委員会設置規程）の一部改正及び財産管理運用特別委員会・組織運営に関する特別委員会規程の廃止について

③ 令和6年度道老連収支補正予算書（案）について

④ 令和7年度道老連事業計画（案）について

⑤ 令和7年度道老連収支予算書（案）について

⑥ 令和7年度福祉基金預金（特定資産）の一部取り崩しについて

5) 令和6年度臨時評議員会

期 日 令和7年3月11日(火)

会 場 かでる2.7 8階 820研修室

議 題

【報告事項】

① 業務報告について

② 諸規程（財産管理運用規程・会計規程・旅費支給規程・理事会運営規則・若手委員会設置規程）の一部改正及び財産管理運用特別委員会・組織運営に関する特別委員会運営規程）の廃止について

③ 令和7年度福祉基金預金（特定資産）の一部取り崩しについて

【決議事項】

- ① 本連合会の組織運営上の課題と解決方策について
- ② 定款並びに「理事・監事・評議員選任規程」及び評議員運営規則の一部改正について
- ③ 令和6年度道老連収支補正予算書（案）について
- ④ 令和7年度道老連事業計画（案）について
- ⑤ 令和7年度道老連収支予算書（案）について

（３）監事監査の実施

- 期 日 令和6年5月24日（金）
 会 場 かでる2.7 5階 530会議室
 監 事 志田監事 鈴木監事 熊野監事
 内 容
- ① 令和5年度道老連事業報告について
 - ② 令和5年度道老連収支決算について
 - ③ 令和5年度道老連公益目的支出計画実施報告書について

（４）組織運営に関する特別委員会の開催

- 期 日 令和7年2月18日（火）
 会 場 かでる2.7 9階 930研修室
 議 題
- 【報告事項】
- ① 公益目的支出計画の完了について
 - ② 北海道知事への要望書の提出について
- 【協議事項】
- 本連合会の組織運営上の課題と解決方策について
 - ① 組織運営の見直しについて
 - ② 定款及び諸規程の一部改正について
 - ③ 事業運営全般の見直しについて

（５）財産管理運用特別委員会の開催

- 期 日 令和6年12月16日（月）
 会 場 かでる2.7 9階 930研修室
 議 題
- 【報告事項】
- ① 公益目的支出計画の完了について
 - ② 令和6年度事業活動収入見込額及び支出見込額（中間）について
 （分担金の収入状況、斡旋物資の状況、老人クラブ傷害保険の加入状況、指定ホテル・指定商社の状況、賛助会員の入会状況等について）

- ③ 北海道知事への要望書の提出について
- ④ 分担金算出基準の経過措置の終了について

【協議事項】

- ① 令和6年度福祉基金預金（特定資産）の一部取り崩しについて
- ② 財産管理運用規程の一部改正及び財産管理運用特別委員会規程の廃止について
- ③ 本連合会の今後のあり方（財産管理・組織運営）検討について

（６）第１回若手委員会・女性委員会合同常任委員会の開催

期 日 令和6年9月10日（火）

会 場 かでる 2.7 7階 750会議室

議 題

- ① 新しい提言書の作成について
（提言書検討委員会の設置・検討委員会委員長の決定・ワーキンググループの設置・検討スケジュールの決定・提言書素案の検討）
- ② 若手・女性会員車座ミーティングの実施について
- ③ 第3回全道キタシルバ杯カラオケ大会の開催について（第2回報告・第3回開催について）
- ④ 健康づくり関係各種講習会について

（７）第２回若手委員会・女性委員会合同常任委員会の開催

期 日 令和7年3月13日（木）

会 場 かでる 2.7 7階 760会議室

議 題

- ① 新しい提言書（案）について
- ② 第3回全道キタシルバ杯カラオケ大会の開催について

4. 会議・研修会等の開催

（１）全道市町村老連会長・事務局長会議の開催

期 日 令和7年2月28日（金）

会 場 かでる 2.7 4階大会議室

出席者数 80 人

内 容

- ① 基調説明 本連合会の組織運営上の課題と解決方策について
- ② 分散会

議 題

- ・本連合会の組織運営上の課題と解決方策について
- ・市町村老連等から提出のあった協議題について
- ・定款及び諸規程（役員選任規程、旅費支給規程等）の一部改正について

（２）北海道老人クラブ連合会が行う健康づくり支援事業

１）「健康をすすめる運動」委員会の開催（書面会議）

諸般の事業により、書面会議での形で開催し、各委員に会議資料を送付して協力を依頼した。

期 日 令和７年３月２７日（木）

内 容

- ① 令和６年度健康づくり支援事業の報告について
- ② 令和７年度健康づくり支援事業の推進について
 - ア 北海道老人クラブ連合会が行う健康づくり支援事業
 - イ 健康づくりリーダー養成講習会の開催
 - ウ 女性リーダー研修会の開催

【委員名】

委員長	一般財団法人北海道老人クラブ連合会	副会長	亀石 和代
委 員	北海道保健福祉部福祉局	高齢者保健福祉課長	菊谷 克己
	北海道教育庁生涯学習推進局	社会教育課長	伊藤 直人
	一般社団法人北海道医師会	事業第二課課長	小林 敦子
	一般社団法人北海道歯科医師会	課長補佐	北川 智彦
			※年度中途退任
	一般社団法人北海道薬剤師会	事業課課長補佐	畑山 憲一
	公益社団法人北海道看護協会	事務局長	笹谷 昌樹
	公益社団法人北海道栄養士会	副会長	手嶋 哲子
	社会福祉法人北海道社会福祉協議会	市民活動推進課長	坂本 豊
	公益財団法人北海道健康づくり財団	常務理事	宮澤 宏

２）「全道健康いきいきセミナー」の開催

期 日 令和６年１１月１４日（木）

会 場 小樽市経済センター ７階全ホール

参加者 ９６人

内 容

モルック体験会・モルック対戦

講師 北海道済生会ワークスクエア

日本モルック協会公認指導員 若槻 稜磨

健康機器測定会 InBody 測定、骨密度計測、健康相談

3)「健康づくり講習会」の開催

①「健康づくりリーダー養成講習会」

【由仁町会場】

期 日 令和6年11月18日(月)

会 場 由仁町文化交流館ホール

参加者 19人

修了証書取得者 17人

内 容

講義1「認知症予防について」

北海道医師会 由仁町立診療所 所長 久野 和成

講義2「薬との上手な付き合い方」

北海道薬剤師会 南空知支部 理事 小林 貴子

実技 「あなたの町で脳活体験！」～みんなで楽しくフレイル予防～

認定NPO法人シーズネット 生活支援担当部長

脳活塾塾長 柿沼 英樹

【留萌市会場】

期 日 令和6年11月26日(火)

会 場 留萌市保健福祉センター は一とふる

参加者 44人

修了証書取得者 44人

内 容

講義1「認知症予防について」

北海道医師会 川上内科医院 医師 川上 賢太郎

講義2「薬との上手な付き合い方」

北海道薬剤師会 医療情報センター長代行 奥村 康子

実技 「健康づくりを進めるためのレクリエーション」

日本レクリエーション協会 公認インストラクター 松橋 秀和

【稚内市会場】

期 日 令和7年3月4日(火)

会 場 稚内総合文化センター 小ホール

参加者 47人

修了証書取得者 47人

内 容

講義1「認知症予防について」

北海道医師会 市立稚内病院精神神経科 副医長 高塚 厚志

講義2「薬との上手な付き合い方」

北海道薬剤師会 稚内支部 支部長 内田 正洋

実技 軽スポーツによる健康づくり～ボッチャ体験会～

稚内市老人クラブ連合会 事務局長 橋堀 哲也

②「健康づくり体力測定員養成講習会」の開催

【由仁町会場】

期 日 令和6年11月28日(木)

会 場 由仁町文化交流館ホール

参加者 22人

体力測定員証取得者 12人

内 容

実技①②「高齢者向け体力測定」

三笠市老人クラブ連合会 事務局長 小田 萬紀

【留萌市会場】

期 日 令和7年2月10日(月)

会 場 留萌市保健福祉センター はーとふる

参加者 32人

体力測定員証取得者 23人

内 容

実技①②「レク式等体力チェック」

日本レクリエーション協会 公認インストラクター 松橋 秀和

【稚内市会場】

期 日 令和7年3月5日(水)

会 場 稚内総合文化センター 小ホール

参加者 24人

体力測定員証取得者 24人

内 容

講義・実技「レク式等体力チェックの意義」・「レク式体力チェック」

北海道レクリエーション協会 理事長・事務局長 星 芳広

札幌国際大学スポーツ人間学部スポーツ指導学科

准教授 本多 理紗

(4) 女性リーダー研修会の開催

【紋別市会場】

期 日 令和7年2月14日(金)

会 場 紋別市文化会館 ホール

参加者 33人

内 容

講義 「おなかの健康とより良い睡眠のための健康管理」

株式会社ヤクルト北北海道 総務部広報課

栄養士 小野寺 恵

共通事例発表

「元気ハツラツふれ愛サロン」活動について～仲間と作る元気のもと～

北海道老人クラブ連合会副会長・女性委員長 細川 アイ子

事例発表

「紋別市老人クラブ連合会 女性部の活動について」

紋別市老人クラブ連合会 事務局 小林 愛未

【滝川市会場】

期 日 令和7年3月6日（木）

会 場 滝川市民交流プラザ1階 小ホール

参加者 74人

内 容

講義 「チョコレートの世界へようこそ！」

株式会社明治 企画部ダイレクトリレーション二課

管理栄養士 近藤 良美

共通事例発表

「元気ハツラツふれ愛サロン」活動について～仲間と作る元気のもと～

北海道老人クラブ連合会副会長・女性委員長 細川 アイ子

事例発表

「滝川市老人クラブ連合会 女性部の活動について」

滝川市老人クラブ連合会副会長・女性部長 窪之内 美知代

（５）北海道ブロックリーダー研修会

期 日 令和6年7月25日（木）

会 場 かでる2.7 1階アスビックホール

参加者数 114人（うち道老連関係者48人）

内 容

① 講演 演目①「益田喜頓伝」演目②「ウィリアム・クラーク伝」

講談師・道南落語倶楽部副会長 荒到 夢形

② 基調報告「老人クラブの現状と課題」

全国老人クラブ連合会 常務理事 松島 紀由

③ 事例発表

ア「自由ヶ丘町内桜寿会の活動について」

千歳市・自由ヶ丘町内桜寿会 会長 池本 勉

イ「旭水クラブの現況と活動報告」

札幌市豊平区 旭水クラブ 会長 瀧口 潔

（６）全道老人クラブボランティア活動リーダー研修会

上記（５）北海道ブロックリーダー研修会と併催した。

（７）職員資質向上事業（老人クラブICT（情報通信技術）支援指導者養成講座）

【日高地区】

講座名 やさしく、楽しいシニアのためのスマートフォン活用支援講座（入門編）
 期 日 令和6年11月6日（水）
 会 場 新冠町レ・コード館 第3研修室
 参加者数 2老連21人
 講座名 やさしく、楽しいシニアのためのスマートフォン活用支援講座（応用編）
 期 日 令和6年11月7日（木）
 会 場 新冠町レ・コード館 第3研修室
 参加者数 2老連19人

【檜山地区】

講座名 やさしく、楽しいシニアのためのスマートフォン活用支援講座（入門編）
 期 日 令和6年12月5日（木）
 会 場 厚沢部町町民交流センター・あゆみ
 参加者数 6老連16人
 講座名 やさしく、楽しいシニアのためのスマートフォン活用支援講座（応用編）
 期 日 令和6年12月12日（木）
 会 場 厚沢部町町民交流センター・あゆみ
 参加者数 6老連17人

（８）地区管内小ブロック研修会

38か所の小ブロックを基本に開催を見込んでいたところであるが、開催ブロックは前年度を1か所上回る26か所であった。参加者は前年度（2104人）を262人上回った。研修内容は、フレイル予防、認知症予防、高齢消費者被害防止、交通安全など多岐にわたっている。

ブロック名	主管	開催日時	会場	参加人数
渡島西	知内町	3月25日	知内町中央公民館	101
南渡島	函館市	9月30日	函館千歳市民文化センター	160
北渡島	森町	10月17日	森町公民館	99
北檜山	今金町	8月21日	今金町民センター	88
南檜山	上ノ国町	8月27日	上ノ国町総合福祉センター	84
石狩	石狩市	12月13日	石狩市総合保険センター	59
北空知	北竜町	8月28日	北竜町公民館	50
中空知	芦別市	8月28日	芦別市総合福祉センター	44

南空知	長沼町	11月6日	長沼町総合保険センター	43
胆振西	豊浦町	8月22日	豊浦町地域交流センター	33
日高	日高管内老連	10月17日	新ひだか町公民館	35
胆振東	苫小牧市	6月26日	苫小牧市民会館	136
上川北1	音威子府村	11月1日	音威子府村公民館	68
上川北2	士別市	10月4日	あさひサンライズホール	132
上川中部	当麻町	10月3日	当麻町公民館まとも〜る	196
富良野沿線	南富良野町	10月2日	中富良野町スポーツセンター	60
留萌北	羽幌町	9月26日	羽幌町中央公民館	64
留萌南	小平町	10月10日	小平町文化交流センター多目的ホール	51
宗谷北	幌延町	10月23日	幌延深地層研究センター	25
北見	北見市	8月8日	北見市端野町公民館	101
紋別	興部町	10月22日	興部町中央公民館	140
十勝東北	本別町	12月6日	本別町中央公民館	110
十勝西	清水町	5月25日	芽室町健康プラザ	71
十勝東	池田町	7月11日	池田町田園ホール	136
十勝南	大樹町	10月3日	大樹町福祉センター	81
釧路西・東	釧路地区・弟子屈町	7月18日	釧路圏摩周観光文化センター	134
根室	標津町	10月24日	トーヨーグランドホテル	65
26 か所 参加人数合計				2,368

（９）地区別リーダー研修会

14地区すべてで開催され、参加者は前年度（901人）を111人上回る1012人となった。研修内容では、ヨーグルトやはちみつなどによる免疫力の向上、気象予報、特殊詐欺対策、赤い羽根の共同募金、心臓病予防など多種多様なテーマが取り上げられている。

ブロック名	開催日時	会場	参加人数
石狩	10月10日	当別町総合福祉センター「ゆとろ」	64
渡島	11月12日～13日	函館グリーンピア大沼	106
檜山	10月23日～24日	函館 花びしホテル	79
後志	11月12日～13日	昆布活性化センター「幽泉閣」	63
空知	2月26日	岩見沢市文化センター	31
上川	10月16日～17日	上川町 ホテル大雪	50
留萌	6月28日	はぼろ温泉サンセットプラザ	48
宗谷	10月8日	浜頓別町福祉センター	77
網走	10月9日～10日	留辺蘂町温根湯温泉「大江本家」	75
胆振	11月7日～8日	洞爺観光ホテル	48
日高	10月11日 11月14日	新ひだか町公民館	69
十勝	10月9日～10日	十勝川温泉ホテル大平原	217
釧路	11月12日～13日	ニュー阿寒ホテル	44
根室	3月18日	標津町標津サーモン科学館	41
14か所 参加人数合計			1,012

5. 講師・助言等派遣

派遣要請は1か所あったが業務が重なり対応できなかった。

6. 高齢者相互支援推進・啓発事業

老人クラブ会員が共に生きがいをもって健やかな日々を送るために、現在の健康に感謝して、同じ地域に住む同世代の会員や会員外の方々に対しても、日ごろから隣人として、仲間としての声かけ運動と友愛活動を促進するため、モデル老連を指定し事業を実施した。（事業費 1モデル老連 20万円）

（1）モデル老連並びに指定期間

釧路町老人クラブ連合会 令和5年度～令和6年度

（2）事業連絡会議の開催

上記のとおり、モデル老連が1か所となったため、開催を見合わせた。

(3) 令和6年度 高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの参加

モデル市町老連からの派遣を予定していたが、希望がなく参加を見合わせた。

7. 子育て支援と青少年健全育成事業

老人クラブは、従来から子どもたちが健全な生活習慣を身につけることを願い、昔の遊びや生活文化等の伝承活動を中心に取り組んできた。次代を担う青少年に貴重な経験と知識が継承され、明るく活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、平成7年度から「青少年健全育成事業」としてモデル老連を指定し取り組みを行ってきたが、平成28年度以降は新規指定を行わず、各地域での事業の促進を図った。

8. 高齢者の社会参加の推進

高齢者の社会参加の一層の促進を図るため、全道老人クラブ大会、全道キタシルバ杯カラオケ大会を開催したほか、会員増強特別賞贈呈事業を実施し新規会員増に努めた。

(1) 第59回全道老人クラブ大会

500人を超える参加を得て盛況のうちに、老人クラブ会員相互の研鑽と交流を図る機会とすることができた。

期 日 令和6年10月23日(水)

会 場 帯広市民文化ホール

参加者 約520人

内 容

① 式 典

ア 令和6年度北海道老人クラブ連合会会長表彰

イ 祝辞（北海道知事・北海道議会議長・帯広市長）

② 記念講演 「命を守る！シニアのための災害への備えと心構え」

講 師 北海道文化放送

気象予報士・防災士 菅井 貴子

③ 大会宣言

(2) 第3回全道キタシルバ杯カラオケ大会

株式会社第一興商の全面的なご協賛をいただき、自慢ののどを競う中で交流を深め、健康づくりと仲間づくりを進めることができ、老人クラブ会員はもとより関係機関・関係団体から好評を博したものと評価している。

期 日 令和7年3月27日(木)

会 場 かでる2.7 かでるアスビックホール

参加者 出場者 84人（83組） 観覧者 約320人

内 容 昭和歌謡の部、平成歌謡の部、令和歌謡の部

(3) 会員増強奨励特別賞贈呈事業

会員増強強調運動期間を3か月（9月1日～11月30日）としたこともあってか、表彰該当老連は1市老連、21老人クラブ（7市町老連）に留まり、十分な成果を挙げることができなかった。

9. 「老人の日・老人週間」の取り組み

「社会奉仕の日（9月20日）」「老人の日（9月15日）、老人週間（9月15日より1週間）」の取り組みは、全国の老人クラブの創意と主体性を結集した取り組みと連動して行った。

（1）全道一斉「社会奉仕の日」活動実施

住んでいる街の郷土愛と「敬老の日」感謝の意を込めて、「きれいな地球を子どもたちへ」をテーマに掲げ、活動の輪を広げながら地域社会の担い手として、奉仕活動を展開した。

期 日	令和6年9月20日（火）		
活動実績	参加市町村	27	（37）
	参加クラブ	297	（483）
	参加人数	12,754	（16,821）

※（ ）内は前年度の数

（2）「老人の日、老人週間」の取り組み

老人の日（9月15日）と老人週間（9月15日より1週間）に全国の老人クラブの創意と主体性を結集し、「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示そう！」をスローガンに、高齢者の意欲と姿勢を明らかにするよう努めた。

10. 老人クラブ活性化のための市町村老連への支援

令和6年度道老連事業計画の2つの最重点推進事項（老人クラブ及び本連合会を持続可能なものとするためのあり方を引き続き検討しそれを推進する、魅力ある老人クラブづくりとクラブ活動の活性化に努める）及び3つの重点推進事項（高齢消費者被害防止キャンペーンの強化推進、認知症を理解し地域で支える取り組みの推進、交通安全活動の強化推進）を実効性のあるものとし、老人クラブの活性化を図るため、「老人クラブ活性化支援・奨励メニュー事業」に取り組むことにしていたところであるが、実施箇所は予算を上回る6市町村老連となった。

11. 道・道議会への要請活動

11月1日（金）に正・副会長が北海道保健福祉部長を表敬訪問し、令和7年度道予算編成に向け、次の3項目からなる「知事への要望書」を提出するとともに、関係部長・局長・課長に要請した。

また、12月23日（月）に佐々木会長及び亀石副会長が北海道議会議長に同様の要

望書を提出し、支援を要請した。

【要望事項】

- ① 北海道老人クラブ連合会の業務執行体制の充実と強化
 - ア 主任活動推進員設置事業の新設
 - イ 活動推進員助成単価の引き上げ
- ② 市町村老人クラブ連合会・老人クラブ活動費（老人クラブ活動推進費補助金）の充実・確保

1 2. 老人クラブ及び本連合会のあり方検討

老人クラブ及び本連合会を持続可能なものとするよう、先述の3. 会務の状況及び4. 会議・研修会の開催のとおり、協議・意見交換等を行うとともに、その結果に基づき課題解決に向け本連合会の定款及び諸規程の改正を行った。また、若手委員会・女性委員会では新たな提言書「人生100年時代を見据えた老人クラブづくり～老人クラブを持続可能なものとするために～」を作成し、令和7年3月に会長に提言がなされたところである。

1 3. 広報活動

（1）道老連ホームページの充実・活用

老人クラブ活動や各種広告物等を紹介し、高齢者の理解が得られるよう普及啓発に努めた。

（2）会報「老人クラブ 道老連会報」の発行

老人クラブ会員・市町村老連の活動に役立つよう道老連の実施事業、全道各地の老人クラブの活動状況や地域の情報をはじめ、高齢者に係わる様々な情報などを提供するよう努めた。（年3回発行）

1 4. 発行物

- （1）道老連要覧（市町村老連住所録）
- （2）指定商社・指定ホテル総合案内
- （3）健康づくり支援事業報告書
- （4）老人クラブに加入しませんか？チラシ
- （5）口腔ケアでフレイル予防
- （6）はじめよう！オーラルフレイル予防
- （7）フレイルを防いでいきいきとした毎日を
- （8）フレイル予防5つのポイント
- （9）みんなでふれあいライフ
- （10）みんなで支える認知症ケア
- （11）すこやかな毎を送るために
- （12）認知症予防大作戦

- (13) シニアのための防災ハンドブック
- (14) 高齢者相互支援推進・啓発事業モデル老連活動事例集
- (15) フレイル予防で健康長寿
- (16) 道老連会長14地区訪問フォーラム討議録
- (17) 人生100年時代を見据えた老人クラブづくりに向けた提言

15. 各種団体への協力、協賛（道内関係）

- (1) 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議委員
 - 1) 児童等の安全確保に関する専門部会委員
 - 2) 犯罪の起きにくい社会環境等の整備に関する専門部会構成員
- (2) 福祉のまちづくり推進連絡協議会構成員
- (3) 北海道介護保険審査会委員
- (4) 北海道後期高齢者医療審査会委員
- (5) 北海道社会福祉協議会
 - 1) 北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会委員
- (6) 北海道共同募金会理事
- (7) 北海道交通安全推進委員会理事
- (8) 北海道地域活動振興協会
 - 1) 評議員
 - 2) 北海道ボランティア基金管理運営委員会委員
- (9) 北海道後期高齢者医療広域連合運営協議会委員
- (10) 北海道地域医療介護総合確保基金検討協議会委員
- (11) 北方領土返還署名運動協力
- (12) 北海道消費者被害防止ネットワーク構成員
- (13) 知事杯争奪全道カラオケ大会の後援（主催／北海道高齢者カラオケ連盟）
- (14) 交通安全啓蒙運動の後援・協賛
- (15) 北海道住宅管理公社理事

16. 全国老人クラブ連合会関係

- (1) 第53回全国老人クラブ大会
 - 期 日 令和6年11月20日(水)・21日(木)
 - 会 場 神奈川県民ホール 大ホール
 - 参加者 約1000人（道内老連参加者4人、うち本連合会からの参加者2人）
 - 主な内容
 - 【第一部】11月20日
 - 活動発表（パネルディスカッション）
 - テーマ「地域の仲間と取り組む老人クラブ活動」
 - 【第二部】11月21日

講演・式典

※大会の概要は、道老連会報 NO. 200 及び全老連ホームページに掲載されているので、ご覧ください。

① 講演「健康寿命の延伸と栄養・食事」

神奈川県立保健福祉大学 名誉学長 中村 丁次

② 式典

ア 歓迎の言葉	神奈川県老人クラブ連合会 理事長 安藤 正義
イ 挨拶	全国老人クラブ連合会会長 村木 厚子
ウ 表彰	全国老人クラブ連合会会長表彰
エ 祝辞	厚生労働大臣・神奈川県知事・川崎市長
オ 大会宣言	川崎市老人クラブ連合会 女性委員長 久保 恵美子
カ 次回大会県挨拶	茨城県老人クラブ連合会 会長 坂本 鉄夫
キ 閉会挨拶	全国老人クラブ連合会 副会長 村上 光夫

(2) 全老連会長表彰（道老連関係分）

1) 全老連会長表彰受章者

① 女性育成功労者表彰

細川 アイ子 （北海道老人クラブ連合会副会長・女性委員長）

② 若手育成功労表彰

足立 千恵子 （前北海道老人クラブ連合会副会長）

2) 令和6年度全国老人クラブ連合会「活動賞」

推薦実績はなかった。

(3) 各種会議、研修会

1) 全老連第1回評議員会

期 日 令和6年6月20日（木）

出席者 佐々木会長（全老連評議員）

内 容

- ① 令和5年度事業報告について
- ② 令和5年度収支決算について
- ③ 理事の選任について
- ④ 評議員の補充選任について

2) 全老連第2回評議員会

期 日 令和7年3月13日（木）

出席者 佐々木会長（全老連評議員）

内 容

- ① 令和7年度事業計画（案）について
- ② 令和7年度収支予算（案）について

③ 理事の補充選任について

3) 都道府県・指定都市老連代表者会議

期 日 令和7年2月4日(火)・5日(水)

場 所 全社協 灘尾ホール

出席者 佐々木会長、細川副会長、坂井事務局長

内 容

① 開会挨拶・基調講演 全国老人クラブ連合会会長 村木 厚子

② 行政説明「高齢者関連施策の動向と老人クラブに期待すること」

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課

課長補佐 清水 修

③ 基調説明 全国的な取り組みの重点、法人運営の見直し、今後の課題

全国老人クラブ連合会 事務局長 正立 斉

④ 活動発表

ア 老人クラブリーダーズカレッジの開校」(福島県老連)

イ 東京都老人クラブ連合会の会員促進運動計画(東京都老連)

ウ 広島市老人クラブ連合会の取り組み(広島市老連)

エ 石川県老連の取り組み～被災された方々に寄り添って～(石川県老連)

4) 都道府県・指定都市老連事務局長会議

期 日 令和6年7月30日(火)

場 所 全社協 第3～5会議室

出席者 坂井事務局長

内 容

① 行政説明 「高齢者関連施策の動向と老人クラブへの期待」

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課

課長 吉田 慎

② 基調説明 「老人クラブ組織の状況」

全国老人クラブ連合会 事務局長 正立 斉

③ 事例発表

ア シニアの社会参加の促進と老人クラブ活動の活性化(栃木県老連)

イ シニアカレッジ三重の取り組み(三重県老連)

④ 分散会・全体会 テーマ「老人クラブ活動の活性化・組織の強化策」

17. 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会関係

(1) 令和6年度北海道・東北ブロック老人クラブ連合会長・事務局長会議

期 日 令和6年4月11日(木)・12日(金)

会 場 盛岡つなぎ温泉「ホテル紫苑」

出席者 佐々木会長、坂井事務局長

内 容

基調説明 全国老人クラブ連合会 事務局長 正立 斉

審議事項 全老連理事等候補者の推薦

各老連からの提出議題

連絡・報告 北海道・東北ブロック老連の事業報告及び決算報告

(2) 令和6年度北海道・東北ブロック老人クラブ連合会活動推進員・事務担当者会議

期 日 令和6年10月29日(火)・30日(水)

会 場 仙台協立第1ビル 4階4-B会議室

参加者 吉田活動推進員

内 容 各県老連からの提出議題について意見・情報交換

18. 老人クラブ傷害保険

老人クラブの会員だけが加入できる傷害保険は、一般損害保険会社よりも傷害（ケガ）に有利な保険であり、「団体契約の傷害保険」のため、比較的安価で、年齢制限もなく加入できる傷害保険であることを老人クラブ会員に周知を図り加入促進に努めた。また、全員型「損害賠償保険」の普及、加入促進に努めた。

しかし、残念ながら加入促進につなげることはできなく、引き続き課題として残っている。

19. 物資斡旋、頒布状況

全老連発行の老人クラブ手帳（377冊）、老人クラブ活動日誌（93冊）、老人クラブ会計簿（97冊）以外の物資斡旋・頒布は殆どないに等しい状況となっている。